

茨城フットボールアカデミー

[2018年度 活動費減免制度]

①オリンピック特待

- 目的：2020年の東京オリンピックに向け、高校3年間で、世代別の日本代表選手になりうる可能性のある選手を発掘・育成していく。
- 対象：中学3年間でナショナルトレセン・エリートプログラムに選ばれた経験があり、本アカデミーが実力的に相応しいと判断した選手。
- 定員：1～2名
- 条件：アカデミー生として、サッカーだけに限らず、寮生活、学校生活においても、他の選手の模範となる人間になる意志があること。
- 減免：【全寮制】活動費 月額80,000円のうち、50,000円を免除。
入校手続き金100,000円のうち、全額を免除。
【通学制】活動費 月額15,000円のうち、10,000円を免除。
入校手続き金100,000円のうち、全額を免除。

②茨城特待

- 目的：2019年に開催される茨城国体に向け、中心となって活躍できる可能性のある選手を発掘・育成していく。
- 対象：中学3年間で地域トレセン（関東・東北・関西など）以上に選ばれた経験があり、本アカデミーが実力的に相応しいと判断した選手。
- 定員：1～2名
- 条件：茨城国体において、茨城代表として参加する意志があること。
アカデミー生として、他の選手の模範となる人間になる意志があること。
- 減免：【全寮制】活動費 月額80,000円のうち、30,000円を免除。
【通学制】入校手続き金100,000円のうち、50,000円を免除。

③ひとり親家庭支援

- 目的：母子家庭・父子家庭の選手が、無理なく安心して活動に参加できるようにする。
 - 対象：2018年4月1日時点でひとり親家庭の選手。
 - 定員：なし
 - 条件：ひとり親家庭であること。
アカデミー生として、他の選手の模範となる人間になる意志があること。
 - 減免：【全寮制】活動費 月額80,000円のうち、30,000円を免除。
【通学制】入校手続き金100,000円のうち、50,000円を免除。
- ※上記の減免条件に該当しなくなった場合（自己申告）、もしくは、アカデミー生として相応しくない行動が続いた場合は、減免制度の適用から外れることがあります。

茨城フットボールアカデミー

減免申請書

茨城フットボールアカデミー
スクールマスター 松下 潤 殿

このたび、_____（選手名）は、アカデミーの減免制度の諸条件を遵守することを
約束し、アカデミー減免制度（ オリンピック特待 ・ 茨城特待 ・ ひとり親家庭支援 ）に申請し
ます。

平成 年 月 日

保護者氏名 _____ 印